

加速器研究施設・テストリニアック最大出力の変更

平成 19 年 1 月 18 日

放射線取扱主任者

伴 秀一

「直線加速装置（加速器研究施設・テストリニアック）」の性能と遮へいに関する変更申請が平成 18 年 12 月 27 日付けで承認されました。平成 19 年 1 月 15 日に当該発生装置の遮蔽、インターロック、表示等について検査を行い、機器の正常動作並びに放射線安全が確認されました。これにより、平成 19 年 1 月 15 日付けで最大出力 $2\text{GeV} \cdot \mu\text{A}$ での運転を許可しましたのでお知らせいたします。

記

発生装置の種類：直線加速装置

発生装置の名称：加速器研究施設・テストリニアック

加速粒子の種類：電子

最大エネルギー：100MeV

最大出力： $2\text{GeV} \cdot \mu\text{A}$

使用場所：電子陽電子入射器棟テストリニアック室

当該主幹等：榎本収志

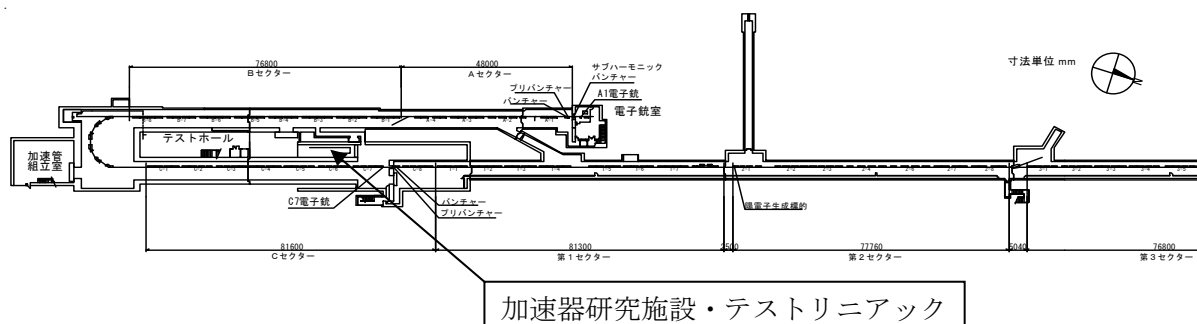
放射線発生装置責任者：榎本収志

放射線担当者：本間博幸

放射線区域責任者：俵 裕子

放射線業務担当者：高橋一智

以上



配布先：機構長、所長、副所長

：(素核研)所長、副所長

：(物構研)所長、副所長、各主幹、栗原

：(加速器)施設長、総主幹、各主幹、小川、設楽

：(共通)施設長、各センター長、各区域放射線担当者、管理室員

：安全係、各研究系事務室